

2010年8月3日

竹島悟史サウンド・ガーデン vol.3 “Reunion ”

開催概要

弊社では、新進気鋭の音楽家・竹島悟史が定期的を実施しているリサイタル・シリーズ、「竹島悟史 Sound garden vol.3 “Reunion ”」を12月7日(火)サントリーホール ブルーローズで開催する。

竹島悟史は、NHK 交響楽団打楽器奏者、サイトウ・キネン・フェスティバル松本への定期的な参加や、NHK 交響楽団をはじめとする国内主要オーケストラ公演でソリストを務めるなど、常に第一線で活躍している打楽器奏者である。また最近ではクラシックをはじめとする様々なジャンルの「ピアノ伴奏」を担当するほか、自作を含む「作編曲活動」が多くの演奏家から信頼を受けるなど、あらゆる活動に大きな注目を集めている。

2006年から開始した「竹島悟史サウンド・ガーデン」は2年に1度のペースで実施されて、今年で3回目を迎える。今回のテーマは「Reunion」=「再会」とし、楽曲やプログラム構成、共演者等にそのテーマ性が盛り込まれている。

自作・既存を問わず協奏曲が中心となるが、その伴奏には、竹島悟史と縁深い2人のピアニストが二台ピアノでゲスト出演する。幼少期から学んだヤマハ音楽教室時代の大先輩にあたる浦壁信二と、音楽教室時代の同じクラスだった森浩司の両氏が、同じ「音楽的な素養」を抱きながら、竹島と共に「協奏曲でアンサンブル」する。

演奏曲目は、打楽器/マリンバ協奏曲それぞれ王道の作品、ジヨリヴェとクレストンを取り上げる他、本来オーケストラやブラスの伴奏として書いた自作曲を今回二台ピアノ用にアレンジするなど、意欲的な構成を披露。同リサイタル・シリーズで共通している「あたたかく楽しさ溢れた」コンサート会場の雰囲気は、竹島悟史の目指す音楽の空気感そのものが表現されている。

チケットは8月1日(日)より、サントリーホールチケットセンターほかで発売開始。

名 称	竹島悟史サウンド・ガーデン vol.3 “Reunion ”(リユニオン)
日 時	2010年12月7日(火) 19:00 開演 / 18:30 開場
会 場	サントリーホール ブルーローズ(小ホール)
制 作	株式会社 1002

本公演についてのお問い合わせ

〒102-0083

東京都千代田区麹町 1-3-7 日月館麹町ビル 3F

株式会社 1002 公演担当=中鉢智博 [チュウバチ トモヒロ]

TEL 03-3264-0244 / FAX 03-3264-1788

MAIL chubachi@1002.co.jp (中鉢)

公演概要

プログラム

竹島悟史/ SKY HIGH for Wind Orchestra and Solo Marimba (2009)
ジョリヴェ/ 打楽器と管弦楽のための協奏曲
クレストン/ マリンバ小協奏曲 op.21
竹島悟史/ Another sea for Orchestra and Solo Marimba (2009)
ほか

出演者

【マリンバ/打楽器/作編曲】竹島悟史 Satoshi Takeshima

神奈川県出身。幼少の頃よりヤマハ音楽教室にて音楽を学ぶ。ヤマハマスタークラス第一期生。子供の自作自演をコンセプトとする活動「ジュニアオリジナルコンサート(JOC)」を通じ、国内外を問わず数多くの公演に参加。16歳で、自作曲「望郷」をタデウシュ・ストルガワ指揮 群馬交響楽団と協演する。その後も作曲、ピアノ、指揮法、クラリネットなどを専門的に学ぶうち、最終的に打楽器を音楽活動の柱として歩み始める。東京藝術大学音楽学部器楽科打楽器専攻卒業。在学中、第13回日本管打楽器コンクール打楽器部門第2位受賞。

クラシック音楽の打楽器奏者として、サイトウ・キネン・フェスティバルや、現代音楽などの室内楽を含む様々な公演への参加、多くのジャズプレイヤーとのコラボレーションなど、スタイルやジャンルの「枠」を超えた幅広いフィールドで、常に第一線で活躍している。

また、その活動は打楽器の演奏にとどまらず、“ピアニスト”としてクラシックをはじめとする様々なジャンルのピアノ伴奏を担当する一面、そして多くの演奏家からの作編曲依頼や自らが演奏するコンチェルトを作曲するなど“作・編曲家”としての顔、それぞれの音楽活動に真摯な姿勢を示し、沸々とした体温のある音の数々は、多くの人の心を潤し続けている。あらゆるシーンで信頼を受け、今後の活動に大きな注目を集めている新進気鋭の“音楽家”である。

現在、NHK 交響楽団打楽器奏者。洗足学園音楽大学非常勤講師。Percussion Unit「UNZARI」、室内オーケストラ「ARCUS」、なぎさプラスゾリステンのメンバー。ソリストとして、これまでに NHK 交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪センチュリー交響楽団、セントラル愛知交響楽団などと協演。

2006年、30歳の誕生日を迎えたことをきっかけに、リサイタル・シリーズ「竹島悟史 Sound garden」を始動。

ブログ「竹島悟史 Sound garden」<http://soundgarden-nifty.com/>

竹島悟史 主な作品

『ONE DAY』 『The word of "L"』 『彼方、星へ ～八月の哀歌～』(2003年 JT アートホール室内楽シリーズ)

『A Letter』(2004年 マリンバ奏者 神谷百子氏による委嘱)

『高嶺風』(2005年 茂木大輔隊長と名曲の森探検隊 第6回公演)

『The Great Dipper』(2006年 早川りさこと愉快的な素敵な仲間達)

『Let 's!!』 『Midnight breeze』 『Route 0』 『Silverdrop』 『N G』(2006年 竹島悟史 Sound garden vol.1 'Let 's!!')

『Another sea』(2007年 なぎさプラスゾリステン第3回定期演奏会)

Blue sky』(2007年 NHK カジュアルクラシックコンサート)

Dear Stars』(2008年 打楽器奏者・植松透氏による委嘱)

Shake hands!!』、『crossing』(2008年 竹島悟史 Sound garden vol.2 “crossing”)

Another sea ~ for Orchestra and Solo Marimba ~』(2009年 日本大学第三学園創立 80周年記念コンサート)

SKY HIGH ~ for Wind Orchestra and Solo Marimba ~』(2009年 マリンバ奏者・藤井むつ子氏による委嘱)

ほか

【ピアノ】浦壁信二 Shinji Urakabe

4歳からヤマハ音楽教室に学ぶ。1981年国連コンサートに参加、ロストロポーヴィッチ指揮ワシントン・ナショナル交響楽団と作曲を共演、その他にも各地で作曲を多数のオーケストラと共演。85年都立芸術高校音楽科に入学。87年渡仏シパリ・コンセルヴァトワールに入学。和声、フーガ、伴奏で1等賞、対位法で2等賞を得る。94年オルレアン20世紀音楽ピアノコンクールで特別賞“ブランシュ・セルヴァ”を得て優勝、ヨーロッパ各地でリサイタルを行う。96年仏国でCD「スクリャーピン、ピアノ曲集」をリリース、好評を得る。2003年アウローラ・クラシカルからCD「ペトルーシュカ」をリリース。現在、伴奏や室内楽を中心に活躍中。国内外の多数のアーティストとの共演を果たしている。

【ピアノ】森 浩司 Koji Mori

幼少よりヤマハ音楽教室に学ぶ。東京音楽大学、同大学研究科卒業。在学中、伊福部昭「ピアノと管弦楽の為の協奏風交響曲」、リスト「ピアノコンチェルト第1番」、ガーシュウィン「ラプソディ・イン・ブルー」を同大学オーケストラと共演。卒業後は豊富なアンサンブルの経験を活かし、読売日本交響楽団定期演奏会への参加や、リサイタルの伴奏等、幅広く活動中。打楽器奏者、菅原淳氏の伴奏者として同氏のマリンバソロコンサート、岩城宏之とその仲間達「打楽器コンサート」、赤十字国際活動支援CD「花と星」製作とコンサートに参加。ピアノ集団「ザ・ピアノ」メンバー。アンサンブル「セブンスター」サポートメンバー。

料 金

¥4,500 (全席自由)

前 売 開 始

2010年8月1日(日)

プレイガイド

電子チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/> Pコード:113-894

CNプレイガイド 0570-08-9990 <http://www.cnplayguide.com/>

サントリーホールチケットセンター 03-3584-9999

お問い合わせ

株式会社 1002 [イチマルマルニ] 03-3264-0244 <http://www.1002.co.jp/>

都合により 出演者・プログラムが変更される場合がございます。

未就学児のご入場はご遠慮ください。